

—油彩をはじめて50年、画家・斎藤吾朗の作品と収集品—

「斎藤吾朗の全活動を語ろう、具」展

会場 高浜市やきものの里かわら美術館

会期 4月9日(土)～5月29日(日)

西尾市出身の画家・斎藤吾朗(1947年-)は三河地域の文化をモチーフにした作品を多数描きつけてきました。そして彼は画家であると同時に、ひとりの収集家として「ガラクタ美術館」という個人美術館を運営していたほど、様々な品物を所持しています。その中には、今日では貴重とされる資料も少なくありません。

本展覧会では、斎藤吾朗の絵画作品約50点と彼が所持している様々なコレクション約100種類をあわせて展示し、斎藤吾朗が大切にしてきたものと、これから見つめる眼差しを共に考えたいと思います。また、今年は斎藤吾朗が14歳で油彩を始めてから50年目という節目の年でもあります。本展は「モナリザ模写作品」を始め、10代の頃から現在に至るまでの活動の全貌をお見せします。



京都・東寺の弘法さん 2005年 油彩(193.1×259.1cm)

観覧時間 午前9時～午後5時(観覧券の販売は午後4時30分まで)

観覧料 高校生以上600円(480円)、中学生以下無料

※()内は前売り料金、高浜市内在住者および20名以上の団体料金(前売りは4月8日(金)まで実施)

※観覧券は当館のほか、チケットぴあ、サークルKサンクス、セブンイレブンでも販売

【Pコード764-520】(4月8日(金)まで前売り料金、会期中は当日料金)

休館日 月曜日(※ただし、5月2日は開館)、5月10日(火)

問合せ先 高浜市やきものの里かわら美術館 ☎52-3366

関連行事

特別講演会

と き 4月30日(土) ①午前10時～
②午後1時30分～

講師 斎藤吾朗氏

ところ 3階講義室、展覧会会場

参加費 無料(ただし当日観覧券が必要)

募集人数 各50名

内容 作家本人を招き、作品の見どころや作品制作についてのお話を伺います。また、展示室にて実際の作品を見ながら解説していただきます。

申込 3月20日(日)午前9時から、電話で受付します。

※先着順、定員に達した時点で受付終了させていただきます。

美術館で抹茶を味わおう!

と き 4月30日(土)
午前10時～

ところ 1階ロビー

呈茶券 250円
(当日ミュージアムショップで販売)

内容 誰でも気軽に参加できるお茶席を設けます。斎藤吾朗氏の出身地である西尾市は抹茶の産地です。西尾産の抹茶とおいしい和菓子をお楽しみ下さい。

申込 当日随時

※お菓子がなくなり次第終了させていただきます。